

●共通端末構成内容（案）

フロア	項目	解説パネル (解説必須内容はパネルで説明) (日・英)	一口メモ (解説必須内容理解のための補足情報) (日・英)
1階	三重津の地勢と環境	①三重津の地勢と環境	
	佐賀藩の近代化と三重津海軍所の歩み	①年表	
	三重津海軍所跡の概要	①三重津海軍所跡とは	①「三重津海軍所」という名称
	海軍所整備の変遷	①短期間で行われた海軍所の整備 ②船屋地区 ③稽古場地区 ④修覆場地区	
	ドライドックの構造と運用	●ドック原寸大模型 ①ドライドックの構造／干満差を利用した船の出し入れ ②造成土／土嚢の役割 ●造成土はざとり実物展示 ③遺構の保存と見ることができない理由 ●大型スクリーン映像 ●出土遺物（ロープ・石炭等）	①早津江川の水深
	三重津海軍所跡の価値	①三重津海軍所跡の価値 ・他藩の先駆けした海軍力を伝える遺跡 ・在来技術と西洋の技術を融合させた近代化の様相を伝える遺跡 ・有明海に面する環境の特徴を活かした知恵と工夫を伝える遺跡	
	三重津の終焉とその後	①三重津の終焉と引き継がれた志 ②佐賀商船学校	
	海軍伝習	①長崎での海軍伝習 ②三重津に引き継がれた海軍伝習	
	洋式船への挑戦	①洋式船の研究と建造の歩み【情報収集・建造の試み】 ②洋式船の研究と建造の歩み【蒸気機関の研究】	
	洋式船の入手と三重津で行われたメンテナンス	①洋式船の入手とメンテナンス施設整備【洋式船の入手】 ②洋式船の入手とメンテナンス施設整備【真正の洋式船視察・メンテナンス施設の整備計画】 ③洋式船の銅板張替え【電流丸の銅板張替え・なぜ船体に銅板を張るのか】 ④銅の鑄造関係施設【施設概要・使用方法】 ⑤洋式船のボイラー組立【電流丸・千代田形】 ⑥鉄の鍛造・鑄造関係施設【施設概要・使用方法】	
凌風丸建造	①佐賀藩近代化の集大成・凌風丸の基本情報		

共通端末（より詳しい・深い情報を端末で提供／多言語化〈日・英・中・韓〉） 【屋内展示の補足（付加）解説・屋外の付加解説（AR等）・屋内外の展示を結びつけるハブの役割】			
①詳細解説アイコン (画像や動画、テキスト、音声等による詳細解説)	②デジタルコンテンツアイコン (イラストや3DCGデータ等を端末のカメラ越しに表示)	③屋内外連携アイコン (屋内展示と屋外との連携を図るためのMAPや相互補完情報)	⑤記念写真アイコン (特定エリアでの記念撮影、QRコードによる持ち帰り、SNS投稿)
①三重津海軍所跡の遺構全体図 ・船屋地区の遺構図＋主要遺構の解説 ・稽古場地区の遺構図＋主要遺構の解説 ・修覆場地区の遺構図＋主要遺構の解説 ①海軍所の様子を知る手がかり資料の紹介 ・佐野家図面 ・早津江商船学校敷地図（鍋島報効会所蔵）		●屋外マップ上に関連するポイントを落として、タップすると関連情報を閲覧する。	
●ドック模型のみどころ解説 ・板は杉、杭は松を使用 ・関船の解体材を使用 (板の反り、船釘の使用等ポイント解説)  ●18区覆土状況	●【AR】ドライドックの大きさ体感 ●【AR】ドライドック模型に連続して稼働時のドライドックの姿が原寸大で出現するAR。 渠底付近から見上げるような視点で、ドックのスケールの大きさを体験してもらう (Point) サイズ感・近い視点でのAR	●屋外マップ上に関連するポイントを落として、タップすると関連情報を閲覧する。	●ドライドック原寸大模型と共に記念撮影
⑤千代田形艦の詳細情報  ⑤ドックの使用履歴 (時期・船名・修理内容など)	●【AR】実際に展示されている遺物を端末のカメラでかざすと、3DCGで形が組み上がり、元の形を見ることが出来る。 ⇒甕炉・鑄型・リベット等	●屋外マップ上に関連するポイントを落として、タップすると関連情報を閲覧する。	

フロア	項目	解説パネル (解説必須内容はパネルで説明) 〈日・英〉	一口メモ (解説必須内容理解のための補足情報) 〈日・英〉
1階	佐賀藩保有の洋式船	①佐賀藩保有の洋式船 ②洋式船の運用 【※主な船の発着記録】 ③洋式船のメンテナンス 【※主な船の修船記録】 ●電流丸模型 ●凌風丸模型	
	出土遺物からわかること	①出土遺物からわかること 【特徴・佐賀藩組織改革との関係】	
	出土遺物の科学分析	①出土遺物の科学分析 【分析概要・陶磁器の産地同定・金属の科学分析】	
中2階	長崎警備と佐賀藩	①長崎表調練図 ②長崎警備・白帆注進	
	内外台場の整備	①10代藩主鍋島直正 ②内外台場の整備	
	台場と反射炉建造	①両島台場の築造 ②築地反射炉【建造・操業・構造】 ③多布施反射炉【建造】	
	精煉方	①精煉方で行われた研究	
	近代化を支えた偉人	①佐野常民 ②田中久重・中村奇輔・田中儀右衛門・石黒寛次 ③本島藤太夫・杉谷雍助	
3階	三重津海軍所跡と早津江の街並み俯瞰	①三重津側の俯瞰 ②集落側の俯瞰	
屋外	堤防視点場	①全体解説サイン【三重津海軍所跡の概要説明】 ・資産及び各エリアの範囲明示	
	旧堤防跡	①解説サイン【旧堤防の概要説明】	
	堤防視点場（諸富側）	①全体解説サイン ・海軍所整備の起点であることを解説	
	船屋地区	①地区解説サイン【船屋地区概要】 ②地形解説サイン【入り江】	
	稽古場地区	①地区解説サイン【稽古場地区概要】	

共通端末（より詳しい・深い情報を端末で提供／多言語化〈日・英・中・韓〉） 【屋内展示の補足（付加）解説・屋外の付加解説（AR等）・屋内外の展示を結びつけるハブの役割】			
①詳細解説アイコン (画像や動画、テキスト、音声等による詳細解説)	②デジタルコンテンツアイコン (イラストや3DCGデータ等を端末のカメラ越しに表示)	③屋内外連携アイコン (屋内展示と屋外との連携を図るためのMAPや相互補完情報)	⑤記念写真アイコン (特定エリアでの記念撮影、QRコードによる持ち帰り、SNS投稿)
①船印の使い分け ①佐賀藩海軍の船籍旗 ●咸臨丸の概要と船体図面（電流丸の同型艦） ②発着記録（詳細） ③修船記録（詳細）	●洋式船（農風丸・飛雲丸）3DCGモデルが表示され、画面をスワイプしながらそれぞれの船体を様々な角度から閲覧する。 ※スケールの変更（拡大）はしない。		
①長崎表調練図にある様々な描写についてのポイント解説。			
①四郎ヶ島情報 ①江川から贈られた台場の模型 ②鹿児島・萩・蕪山との相関関係 ③品川台場情報			
①現在と稼働期の地形の相違	●三重津海軍所の復元CGを同じ位置から眺める。 (全景俯瞰)	●屋外マップで屋外展示の全体像を表示	●海軍所稼働期の三重津の風景と共に写真撮影
	●三重津海軍所の復元CGを同じ位置から眺める。(全景) ●早津江川に浮かぶ電流丸・飛雲丸・農風丸の3隻		●3隻と共に記念写真
	●稼働期と現在の堤防位置や高さの違い (AR)		
	●三重津海軍所の復元CGを同じ位置から眺める。(全景・発展の順番に映像出現)		
●主要遺構の概要 ●商船学校時の写真（係留状況）	●稼働時の復元CG（船屋地区・個別） ●軍船（和船）の管理	●屋内マップ上に関連するポイントを落として、タップすると関連情報を閲覧する。	●関船と共に記念撮影
●主要遺構の概要	●稼働時の復元CG（稽古場地区・個別） ●訓練の様子【AR・絵図？】	●屋内マップ上に関連するポイントを落として、タップすると関連情報を閲覧する。	●当時の服装になりきって写真撮影

フロア	項目	解説パネル (解説必須内容はパネルで説明) 〈日・英〉	一口メモ (解説必須内容理解のための補足情報) 〈日・英〉
屋外	修覆場地区	①地区解説サイン【修覆場地区概要】 ②地形解説サイン【荒籠】 ●炉状遺構（平面表示） ●石組遺構（写真パネルによる平面表示） ●溝状遺構（写真パネルによる平面表示） ●小型二連炉（写真パネルによる平面表示） ●ドライドック（平面表示+電流丸の水平投影） ●海軍所稼働期の河川護岸	

共通端末（より詳しい・深い情報を端末で提供／多言語化〈日・英・中・韓〉） 【屋内展示の補足（付加）解説・屋外の付加解説（AR等）・屋内外の展示を結びつけるハブの役割】			
①詳細解説アイコン (画像や動画、テキスト、音声等による詳細解説)	②デジタルコンテンツアイコン (イラストや3DCGデータ等を端末のカメラ越しに表示)	③屋内外連携アイコン (屋内展示と屋外との連携を図るためのMAPや相互補完情報)	⑤記念写真アイコン (特定エリアでの記念撮影、QRコードによる持ち帰り、SNS投稿)
●主要遺構の概要	●稼働時の復元CG（修覆場地区・個別） ●主要遺構の使われ方【芦屋釜の里の動画】 ●ドライドック上でジャンプすると、電流丸に乗船するなど、利用者のアクションでコンテンツが切り替わるものを検討	●屋内マップ上に関連するポイントを落として、タップすると関連情報を閲覧する。	●ドライドックや船体との記念撮影フォトフレーム